



今月の援農状況

Let's Activate Area AGRI

とまと定植作業の依頼を 小比企町の農家さんから 今年もいただきました。
のべ 6 人の方に参加していただきました。
梅の収穫依頼をいただきました。 野菜出荷作業は 例月どおり継続されています。
エンジン草刈機による作業依頼を寺田町の農家さんからいただきました。
年間を通して 3 回ほどの 作業になるかと予測しています。経験者を募集中です。

援農体験記

授農作業を体験して

南大沢 梅津 晴彦

4 月に入会した新会員です。よろしくお願ひします。浅い経験(まだ 3 回程度です)から、
感想的なこと(反省も含めて)述べてみたいと思います。
*「こんなはずじゃなかった！」…体力のことです。わずか半日の補助作業、ところが始めて
1 時間位までは良いのですが、2 時間・3 時間と経つうちに脚・腰・背中…が痛み出し、終
わる頃には 疲労困憊・満身創痍(大げさ)情けない！ 一方で農家のご主人の言葉
*「すずしろ の皆さんは真面目だから安心してますよ」に「はっ」と目覚め「先輩諸氏の築い
てこられた、大切な信用を汚しては大変」と、再認識した次第でした。
「農は情熱と体力」、情熱が有っても体力が無ければ、、「いまさらもう遅い？ いや、まだ
何とかなる！」瀬川さん(本会の最長老の方)を見習え と叱咤激励しつつ体力増強を図る
べく、鈍ったからだ を鍛えなおしております。
自分の体力の現状を知り得たこと、が今のところ「授農」体験の得がたい収穫です。
この経験を、次のステップ「悦び」に是非つなげていければ と思っています。

農園・SPP・イベント 便り (技術体得・会員交流・遊休地対応 をめざして)



上川口谷戸

恩方町の山中に自生しているワサビを 小島さんに
採取願ひ 定植。土質で苦戦なるも新芽発芽を確認！
力石 大収穫のエンドウが好評。豆類の適地か。
さつま畑 350 本ほど定植済み 目標 600 本。
ポピー畑 生育中のにんにくの大玉化を期待。
すずらん畑 ジャガイモにアブラムシ被害が発生。
毎朝出現する雉の撮影に成功。さて左上写真のどこに。
サイロ脇に単管パイプの作業小屋づくりを推進中。
雨水の貯水と 収穫野菜の保存場所づくりを目指す。

「大根の花 朝風に 泡立ちぬ」(朝日)



さつまいもの育苗 (作業結果報告)

「市販苗よりも早めに入手し その苗を 温かくしたトンネルで栽培し
伸びた蔓をさらに苗として活用しよう」との計画で 今春 チャレンジしています。
種イモ 民家の 2 階で 10 度 C 以上の環境での保存は 湿度管理で失敗 カビと干からび
「南向き斜面のトンネルが最適」は理想。市販の食用さつまいもを 3 月に入手。
苗床 1/21 2/4 1.5m x 2m の苗床に 軽トラ 2 台分の落ち葉を めかとともに踏み込み。
(苗床北側で 発酵促進のため牛フン堆肥を混入 すぐに温度上昇したものの維持できず
一落ち葉まで発酵がいたらず)
管理 水やり …… 一週間に一回程度のみで 不十分 最大の反省点
保温カバー …… 時々 予想外の強風でまくれてしまい これまた 反省大
苗取り 3/18 伏せ込み 4/10 発芽を確認 (期待日より 10 日ほどおくれ) (カインズ
での発売開始日は 4/25) 4/22 第一回苗取り 150 本 5/23 第二回 150 本。
定植 4/26 すずらん畑に定植 + トンネル。その後のひでりで蔓は期待したほどのびず。
教訓 常時 眼が届く苗床で 水やりとしっかりした透明カバーによる温度管理に努める事。

ちょっと耳に残った情報・アドバイス

- (1) **3K 農業** 作業環境を表現する言葉として「きけん」「きたない」「きつい」という表現が
ありましたが 新農業は「かっこよく」「かせげて」「かんどう」の新 3K へ。
(2) **6 次産業** 一次産業(生産) x 二次産業(加工製造) x 三次産業(販売) = 六次産業
= 「農家による野菜直販」とか。「道の駅がその 最も良い具体例」
(3) **自産自消** ホームページを担当いただいている石川さんの造語。野菜栽培への
氏の思いが表現されていて 共有できる 新たな 四文字熟語とうけとめ。

事務局からの おしらせ

(1) 市民企画事業の成果報告会

5/30(土) 北野市民センター。パワーポイントによる発表資料
により 川口さんと飛田さんにより 20 年度活動実績として報告。

(2) 企業による市民農園の開設

「特定農地貸付法」による「市民農園」が式分方町に開設されたとか。
NPO 法人もその資格がありますので 大いなる関心を持っていきたいと思ひます。

(3) 新しい畑

犬目町の畑の耕作応援依頼をいただきました。すずしろ 22 の有する体力をしっかりと
再確認しながら 今回も協力させていただくこととしました - 「むさしの畑」です。

署名記事以外文責: 合津 highz_85@cosmos.ocn.ne.jp 事務局: 飛田 emiko_tobita@ybb.ne.jp

「材」農家需要と市民意欲のマッチング

